

ナンバリング	授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)	授業形式									
AM16Z003	医学英語 (Medical English)					外国語科目	対面									
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	担当教員										
必須	1	1	医学部医学科	後期	月3	氏名 大下 晴美 E-mail oshita@oita-u.ac.jp 内線 5611										
授業の概要	常に最新の医療情報を収集し、それを医療現場に応用しようと努めることは、医師としての重要な素養の1つである。そのため、本授業では、将来英語で書かれた最新の医学論文や医療ニュースを読むことができるように、医学英語特有の語彙・表現方法を習得すると同時に、積極的に英文を読む態度を育成することをめざす。															
具体的な到達目標	DP等の対応(別表参照)					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
目標1	医学英語検定試験4級レベルの語彙の意味や定義を日本語や英語を用いて説明できる。															
目標2	医学英語検定試験4級レベルの医療に関する英文を100wpm以上のスピードで読むことができる。															
目標3	読んだ内容の要旨や内容に関する自分の意見を日本語や英語で表現できる。															
目標4	積極的かつ自主的に洋書を10000語以上読む。															
目標5																
目標6																
目標7																
目標8																
目標9																
目標10																
授業の内容																
1	授業ガイダンス(授業のねらい・到達目標・評価方法・授業概要説明)、多読オリエンテーション															
2	Quiz1、多読、教科書: Chapter 1 And Down She Goes (1)															
3	Quiz2、多読、教科書: Chapter 2 And Down She Goes (2)															
4	Quiz3、多読、教科書: Chapter 3 Simple Sickness Gone Awry (1)															
5	Quiz4、多読、教科書: Chapter 4 Simple Sickness Gone Awry (2)															
6	Quiz5、多読、教科書: Chapter 5 Confusion That Comes And Goes (1)															
7	Quiz6、多読、教科書: Chapter 6 Confusion That Comes And Goes (2)															
8	Quiz7、多読、教科書: Chapter 7 Brain Got Your Tongue? (1)															
9	Quiz8、多読、教科書: Chapter 8 Brain Got Your Tongue? (2)															
10	Quiz9、多読、教科書: Chapter 9 Those Who Know Us Best (1)															
11	Quiz10、多読、教科書: Chapter 10 Those Who Know Us Best (2)															
12	多読、教科書: Chapter 11 Treating Disease In The Big Easy (1)															
13	多読、教科書: Chapter 12 Treating Disease In The Big Easy (2)															
14	多読、教科書: Chapter 13 Bugs Are Crawling In My Skin															
15	総まとめ															
ラック	A:知識の定着・確認	Quiz、多読、多読で読んだ本や教材に関するグループやペアによるディスカッション、プレゼンテーション				工夫	Quiz、多読レポート、資料提示などでLMS (Moodle) の活用									
ニテ	B:意見の表現・交換					その他										
ンイ	C:応用志向															
グ	D:知識の活用・創造															
時間外学習の内容と時間の目安	準備	配布資料や教科書を用いて、Quizの準備を行う(15h)。指定された教科書の該当ページを事前に読む(10h)。														
	事後	配布資料や教科書を用いて、授業で扱った内容を復習する(10h)。														
	学修	授業課題(ディスカッションやプレゼンテーション)のための準備を行う(10h)。														
教科書	大下 晴美・Chidlow Sean・森 茂、Signs And Symptoms: True Stories By Doctors 医系コラム『バイタル・サイエンス』で学ぶ基本医学用語演習、南雲堂、2014年、ISBN 978-4-523-17756-2															
参考書	参考書は指定しない。必要な場合は、授業時に指示する。															
成績評価の方法及び評価割合	評価方法	割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10				
	Quiz	40%														
	期末試験	40%														
	多読活動での読語数・レポート・プレゼンテーション	10%														
	授業内の課題・発表	10%														
	上記評価項目の合計が、基準点(60点)以上であることを単位取得の条件とする。															
注意事項	授業には、英和辞書を持参すること。															
備考																
リンク	URL															